

# えぐね

※えぐねは、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に杉・栗・桐などの木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林である。杉は建築材に、落葉は燃料や肥料などにも使われた。冬は温かく、夏は涼しく、緑豊かで快適な住環境を形づくるとともに、日本の原風景を代表する豊潤な景観を生み出している。

## 未来へのパスポートを手に入れるために

12月1日(火)、2学年が未来図書館パスポート事業に取り組みました。この取り組みを通して、変化の激しい今を生きている大人たちの「リアルな物語」を聞き、生徒自ら将来の職業や生き方について真剣に考えました。講師として参加していただいたのは下記の計12名の方々と、生徒たちは実に様々な業種からリアルな話を直に聞くことができました。

- |               |                  |         |
|---------------|------------------|---------|
| 白金運輸          | 奥州市役所            | 県立胆沢病院  |
| モデル・フリーアナウンサー | マイムマイム奥州         |         |
| 京佛師(彫刻師)      | 進栄建設             | 奥州宇宙遊学館 |
| ぬくもりの家        | 岩手まるごとおもてなし隊     |         |
| まごころ病院        | キンレイ I.S.W (製造業) |         |

今年は職場体験学習が実施できず、身近で活躍されている社会人の方から直接お話を聞くことができる大変貴重な機会となりました。感想の一部を紹介します。



○自分が普段使っている物は、いろいろな人がかかわって作っているということが分かった。また、その中でも運送をする人がいなければつながらないということを知り、運送業はとても大切な仕事だと思った。仕事一つでも欠けてしまうと何もできないということを知り、仕事の責任の大切さを学ぶことができた。

○道徳の授業への見方が変わったし、今まで嫌だった勉強という言葉が、角度を変えるととても良い言葉になるということがわかりました。

○今回お話を伺って、「自分が好きなことをやる」ということが印象に残っています。好きなことをやり通すことは難しいけど、できる範囲ならできると思うし、進路への考え方も変わってくると感じました。

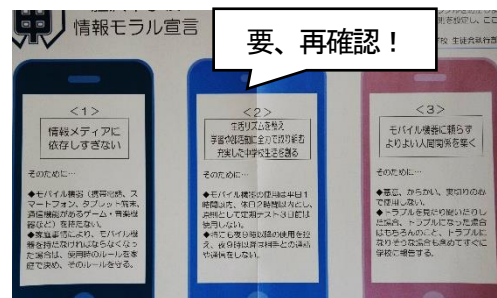
## 引き継がれる胆沢プライド 後期の生徒会総会が行われました

12月4日(金)、後期の生徒会総会が行われ、前期の総括と後期の活動方針が示されました。これをもって、前期生徒会のメンバーは引退し、新たに決まった新リーダーたちによって胆沢中のかじ取りが行われるようになりました。生徒たちの参加態度はみなとても立派で、私の中学校時代とは隔世の感が禁じえませんでした。この日は胆沢中いじめ防止の日でもあり、本来であればいじめについて全校で話し合う場が設けられるはずでしたが、このコロナ禍により個人での振り返りとせざるを得ませんでした。



「いじめはいけないこと」と胆沢中生のだれもが思っています。しかしながら、日々大なり小なりの様々な問題が起こっているのが現実です。その発端となる要因の中でも、特に SNS によるトラブルが大きな比重を占めるようになってきています。つまり、世の中で普通に起こっていることが、胆沢中の中でもごくごく普通に起こっているのです。さらなるトラブルの発生を防ぐためにも、今一度家庭内でお子さんの情報機器の使用状況の把握と、使用ルールの再確認を是非ともお願いいたします。

スマホ等の情報機器は、「使わせない」という指導はもはや現実的ではなく、「いかに安全に便利に使うか」という方向にシフトしてきています。使うことで生活が豊かになり、自分のスキルアップにつながるということが理想です。



## 胆沢プライド 合同トレーニングが始まりました



走る、跳ぶ、体幹をキープするといった一連の運動動作を反復することで、持久力、筋力、精神力の強化を図ります。また、部活動単位で取り組むことで、**団結力や一体感を高めるとともに、胆沢プライドへの思いを確認する絶好の機会**にもなります。内容はけっこうハードですが、続けることでかなりの成果が期待できるはず。運動部も文化部も、**運動が好き人も苦手な人も、ソーシャルディスタンスを意識し、是非全力で取り組んでいきましょう。**



## 女子ソフトテニス部～悲願の頂点へ

12月5日(土)、県インドアソフトテニス大会が行われ、ついに女子ソフトテニス部が悲願の初優勝に輝きました。



予選リーグを全勝で突破し、決勝では宿敵盛岡河南中を2-1で下し、初めての県の頂点に立ちました。選手および顧問の栗本先生にとっては正に悲願達成であり、来年のさらなる飛躍につながる勝利であったと思います。師走に飛び込んできた、本当にうれしいビックニュースでした。

## 3年生の面接練習が終了しました

約一か月にわたって行われた、第一回目の面接練習が終了しました。公立推薦入試や一部の私立受験では面接がありますので、さらに練習が必要です。2回目は、大川先生と副校長先生が担当します。

約130人の面接練習は正直大変でしたが、それ以上に楽しいひと時でもありました。多少意地悪な質問もしてみましたが、自分の考えや将来の夢を真剣に述べる姿をたくさん見ることができ、とてもうれしくなりました。ちょっと気になったのが**家庭学習の時間**です。一番多かったのが「1時間30分から2時間程」という回答でした。「もっと頑張ってもいいのでは?」と少しはつばを付けさせてもらいました。冬休み明けの整理テストでは、今までの頑張り思い描いた結果に結びつくことを期待しています。

## 改めて当たり前?に感謝

「きれいなスクールバスがいつも時間通りに利用できるのは当たり前」と思ってはいませんか。それは皆さんに気持ちよく利用してもらうために、日々細やかな気配りを怠らない運転手さんのおかげです。私は朝のこの光景を見て、「自分も洗車をせねば!」といつも思うのですが、実行が全く伴いません。当たり前には多くの**努力が必要**なのです。

